

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アサヒビール吹田工場 物流棟	階数	地上6F
建設地	大阪府吹田市西の庄町446-2、446-3	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2017年6月25日
敷地面積	2,837 m ²	作成者	伊藤建築設計事務所谷黒
建築面積	2,066 m ²	確認日	2017年6月19日
延床面積	7,341 m ²	確認者	伊藤建築設計事務所 本間



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

項目	排出量 (kg-CO ₂ /年・m ²)
①参照値	138
②建築物の取組み	46
③上記+②以外の	92
④上記+	46

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.6
Q2 サービス性能: 3.3
Q3 室外環境(敷地内): 1.9
LR1 エネルギー: 4.0
LR2 資源・マテリアル: 2.7
LR3 敷地外環境: 3.4

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

音環境: 3.0, 温熱環境: 2.4, 光・視環境: 2.9, 空気質環境: 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

機能性: 3.1, 耐用性: 3.0, 対応性: 4.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

生物環境: 1.0, まちなみ: 3.0, 地域性: 1.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

建物外皮の: 5.0, 自然エネ: 4.0, 設備システ: 5.0, 効率的: 1.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

水資源: 3.4, 非再生材料の: 2.5, 汚染物質: 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

地球温暖化: 4.9, 地域環境: 2.8, 周辺環境: 2.7

3 設計上の配慮事項		その他
総合 外壁はメンテナンスおよび、断熱性を考慮して断熱サンドイッチパネルを採用した。工場、倉庫部分は熱の流出入の抑制、周辺住居への騒音、光の漏れを防ぐため極力、開口を設けない計画とした。		敷地内の廃棄物は100%再資源化の取り組みを行っている。
Q1 室内環境 トップライトや開閉式の窓を設けることで通風、採光を考慮した設計とした。	Q2 サービス性能 冷媒配管と電気配管は外壁に取り付けた設備シャフト内に設置することで、配管の更新に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 外壁の色調は吹田市が定める景観基準色を用いて周辺建物との調和を図った。
LR1 エネルギー 外壁には断熱パネルを用いることで建物の断熱性を考慮し、空調エネルギーを削減する計画とした。	LR2 資源・マテリアル 便所の大便器は節水型の便所を採用し、節水に取り組んだ。	LR3 敷地外環境 建物は日影が落ちる北側道路からは十分な離隔をとり、敷地外への日影の影響を最小限に抑えた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0036

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	アサヒビール吹田工場 物流棟					
	建設地	大阪府吹田市西の庄町446-2、446-6、2439-6、2439-8、2439-9、2439-10					
	用途/区分	工場 事務所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					5	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			4.9	5	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	5.0	4	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			5.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			4.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			5.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			1.5		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4		
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0		
その他							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							